

学校給食の放射性物質測定結果

8月28日学校給食調理済み食材(白沢調理場)の放射性物質測定結果については、放射性ヨウ素・放射性セシウムとも、検出されませんでした。

【測定結果】

測定核種	測定結果	検出限界値	セシウム合計
放射性ヨウ素 131	未検出	2.9 Bq/Kg	—
放射性セシウム 134	未検出	4.7 Bq/Kg	
放射性セシウム 137	未検出	4.2 Bq/Kg	

* 未検出

未検出とは表中の検出限界値未満であることを表します。

* 放射性セシウム等の基準値について

放射性セシウムの基準値(一般食品:100Bq/Kg)との比較は、セシウム134とセシウム137を合計した数値で行っています。

放射性ヨウ素については、食品毎に別途暫定基準値が決められています。

【検査食品等】

1. 検査食品(調理済み給食)

(1) ごはん

(使用食材) 白飯(利根沼田産)

(2) さば竜田ユーリンチーソース

(使用食材) さばでんぷん付き(アイスランド産)、根深ねぎ(白沢町産)

(3) かみなりこんにやく

(使用食材) こんにやく(昭和村産)

(4) こんぶづけ

(使用食材) キャベツ(群馬県産)、きゅうり(沼田市産)、昆布(北海道産)

(5) 坦々スープ

(使用食材) 鶏ひき肉(岩手県産)、粒状大豆たんぱく(アメリカ産)、だいこん(利根町産)、たまねぎ(白沢町産)、もやし(栃木県産)、にら(山形県産)、根深ねぎ(白沢町産)

2. 調理場所…白沢調理場

3. 調理日…令和元年8月28日

4. 測定日…令和元年8月28日

5. 測定方法

消費生活センターの簡易測定器

測定機器…NaI(Tl)シンチレーション検出器、千代田テクノル RAD IQTM FS300
を用いた簡易測定(測定時間：30分)